

平成26年度忠霊塔・忠魂碑等の実態調査表

報告年月日

平成25年12月10日

① 名称	興津地区忠霊塔
	三崎山(四万十町興津三崎山(地番不明)一本松バス停の上30m)
③ 敷地面積	60坪(約200㎡)
④ 建立年月日	昭和32年12月完工
⑤ 敷地所有者	不明(当時、個人の土地だったものと推測するが、現在の権利関係不明)
⑥ 建立主体	興津地区遺族会
⑦ 建立の経緯等	昭和23年遺族会が結成され、山を処分して資金を確保。 建立場所の候補として三箇所選定する。 建立場所の決定に長引き、数年後現在地に決定・建設。
⑧ 建設総費用 (財源等)	100万円(部落有林の一部を処分)
⑨ 忠霊塔等の所有者	興津地区遺族会
⑩ 現在の管理者	興津地区遺族会

⑪維持管理の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・3月、7月、11月の年3回、骨壺拭きを含め忠霊塔の清掃を行っている。 ・遺族会員の内で比較的元気な方たち約25名ほどで実施。
⑫慰霊祭の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・春(4月4日):部落総代を中心に町と共催で興津地区慰霊祭を行う(部落から各戸100円負担)。 ・秋:四万十町主催の合同追悼式を実施。
⑬霊名碑等の有無	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <input checked="" type="radio"/> 有 </div> <div style="text-align: center;"> <input type="radio"/> 無 </div> </div>
⑭戦没者の合祀者数	168柱
⑮備考 (参考となること があれば記入願 います)	<p>長い年月をかけて現在の場所に建立したが、遺児も70歳代になり掃除も参拝も大変になっている。</p> <p>春の慰霊祭は、20年ほど前から浦分集会所で行っている。</p> <p>忠霊塔も方々がひび割れし、壁なども剥落しており、10年後はどうなっているのか不安な状態である。</p>